

| 単 元                        |  | 年 組 番 | 問 |
|----------------------------|--|-------|---|
| 二年「いにしえの心を訪ねる」<br>「漢詩を読もう」 |  | 氏 名   |   |

漢文の訓読の決まり

訓読 … 白文（漢字のみ）に返り点や送り仮名などの訓点を付けて読む工夫をしたもの。  
返り点… 訓読するときに読み方の順序を示すもの。

（例） レ点 ↓一字だけ上に返る場合につける。 一・二点 ↓二字以上、上に返る場合につける。

（返り点）

（読む順序）

（用例）

（訓読文）

（書き下し文）

|        |   |   |                |   |   |
|--------|---|---|----------------|---|---|
| ○ レ点   | 1 | 2 | 3              | 5 | 4 |
| 山      | ハ | ク | シ              | テ | ハ |
| 青      | ク | シ | テ              | ハ | ス |
| 花      | ハ | ス | エ              | ン | ト |
| 欲      | レ | 然 | 山は青くして花は然えんと欲す |   |   |
| ○ 一・二点 | 1 | 2 | 5              | 3 | 4 |
| 処      | 二 | 一 | 二              | 一 | 一 |
| 処      | 二 | 一 | 二              | 一 | 一 |
| 聞      | 二 | 一 | 二              | 一 | 一 |
| 啼      | 二 | 一 | 二              | 一 | 一 |
| 鳥      | 二 | 一 | 二              | 一 | 一 |
| 処      | 二 | 一 | 二              | 一 | 一 |
| 処      | 二 | 一 | 二              | 一 | 一 |
| 啼      | 二 | 一 | 二              | 一 | 一 |
| 鳥      | 二 | 一 | 二              | 一 | 一 |
| を      | 二 | 一 | 二              | 一 | 一 |
| 聞      | 二 | 一 | 二              | 一 | 一 |

漢詩の基礎知識

○ 四つの形式

- 1 四行の詩 … 絶句（ぜっく）
  - ① 一行が五文字 … 五言絶句
  - ② 一行が七文字 … 七言絶句
- 2 八行の詩 … 律詩（りっし）
  - ③ 一行が五文字 … 五言律詩
  - ④ 一行が八文字 … 七言律詩

○ 絶句（四行詩）の構成

|   |    |   |   |   |   |   |        |          |   |        |          |
|---|----|---|---|---|---|---|--------|----------|---|--------|----------|
| 何 | レノ | カ | レ | 日 | 是 | 帰 | 年      | ナラシ      | ↓ | 第四句…結句 | (話をまとめる) |
| 今 | 春  | 看 | ス | 又 | 過 | ↓ | 第三句…転句 | (話を転換する) |   |        |          |
| 山 | ハ  | ク | シ | テ | ハ | 欲 | レ      | 然        | ↓ | 第二句…承句 | (話を展開する) |
| 江 | ハ  | ニ | シ | テ | ハ | 逾 | ヨ      | 白        | ↓ | 第一句…起句 | (話を起こす)  |

(例) 絶句

杜甫

五言絶句

※ 押韻（おういん）

…同じ響きをもつ語の字を句末に用いること。絶句・律詩ともに、五言の詩は偶数句の末字に、七言の詩は第一句と偶数句の末字に押韻する。例外の詩もある。  
杜甫の『絶句』では、第二句末の「然（ぜん）」第四句末の「年（ねん）」が押韻している。

漢文では、日本で読むときに読みやすくした訓読を理解することが大切です。訓読文から書き下し文にすると日本の古文のようになります。



漢詩は主に四つの形式がありますが、文字数と行数で呼ばれ方が変わります。また、絶句のそれぞれの行の名前と役割もあわせて覚えましょう。



# チャレンジシート② きほん

学習日 年 月 日

|                            |    |     |
|----------------------------|----|-----|
| 単元                         | 氏名 | 年組番 |
| 二年「いにしえの心を訪ねる」<br>「漢詩を読もう」 |    |     |
| 11問                        |    |     |

1 例にならって、□に読む順序を算用数字で入れなさい。

例 □<sub>レ</sub> □<sub>レ</sub> ↓ □<sub>2</sub> □<sub>1</sub>

(1) □<sub>レ</sub> □<sub>レ</sub> □<sub>レ</sub> 答え □ □ □<sub>レ</sub>

(2) □<sub>レ</sub> □<sub>レ</sub> □<sub>レ</sub> 答え □ □ □<sub>レ</sub> □<sub>レ</sub>

(3) □<sub>二</sub> □<sub>二</sub> □<sub>一</sub> 答え □ □ □<sub>二</sub> □<sub>一</sub>

(4) □<sub>二</sub> □<sub>一</sub> □<sub>一</sub> 答え □ □ □<sub>二</sub> □<sub>一</sub>

(5) □<sub>二</sub> □<sub>レ</sub> □<sub>一</sub> 答え □ □ □<sub>二</sub> □<sub>レ</sub> □<sub>一</sub>

2 漢詩の形式について、次の説明に当てはまる語句を後から選び、記号で答えなさい。

(1) 四行の詩 (2) 八行の詩 (3) 一行が五字で四行の詩

(4) 一行が七字で四行の詩 (5) 絶句(四行詩)の一句目

(6) 絶句(四行詩)の三句目

ア 五言律詩 イ 七言絶句 ウ 七言律詩 エ 絶句 オ 五言絶句

カ 律詩 キ 起句 ク 結句 ケ 転句 コ 承句

答え (1) ( ) (2) ( ) (3) ( ) (4) ( ) (5) ( ) (6) ( )

| 単 元                        |  | 年 組 番 |
|----------------------------|--|-------|
| 二年「いにしえの心を訪ねる」<br>「漢詩を読もう」 |  | 氏 名   |
|                            |  | 5問    |

1 次の漢詩を読んで、後の問いに答えなさい。

絶句 杜甫

|                 |             |
|-----------------|-------------|
| 江は碧にして①鳥は逾よ白く   | 江碧鳥逾白 …… 起句 |
| 山は青くして②花は然えんと欲す | 山青花欲然 …… 承句 |
| ③今春看す又過ぐ        | 今春看又過 …… 転句 |
| 何れの日か是れ帰年ならん    | 何日是帰年 …… 結句 |

(1) 漢詩「絶句」について、押韻している漢字を二つ書き抜きなさい。

答え ( ) ( ) ( ) ( )

(2) 「①鳥は逾よ白く」とあるが、鳥の白さをいっそう鮮やかにしているものは何か。漢詩の起句から一字ずつで書き抜きなさい。

答え ( ) ( ) ( ) ( )

(3) 「②花は然えんと欲す」に従って、漢詩のこの部分に、送りがなとレ点を付け、訓読文にしなさい。

答え (花 欲 然 )

(4) 「③今春看す又過ぐ」とあるが、この句から、作者のどんな気持ちが伝わってくるか。次から一つ選び、記号で答えなさい。

答え ( )

ア 時の流れの早さに感動する気持ち。

イ 時の流れの早さにあせりを感じる気持ち。

ウ 時の流れの早さに悲しみを忘れる気持ち。

エ 時の流れの早さに圧倒される気持ち。

(5) この漢詩の形式を何というか。漢字四字で答えなさい。

答え ( )